

棚POWER[®] 操作テキスト
売上予測編

2024 年 10 月



目次

I. 売上予測を行う -----	1
売上予測の概要.....	1
棚割モデルの表示～分析設定.....	1
指数の設定.....	2
売上予測の実施～確認.....	4
予測基準について.....	4
II. 売上予測活用例 -----	5
既存商品を差し替えることによる売上変化を予測.....	5
新規商品を陳列することによる売上変化を予測.....	5
陳列済商品のフェイス数を増やすことによる売上変化を予測.....	6
III. 新規商品の設定と単品明細の出力 -----	7
新規陳列商品の予測値を設定する.....	7
単品明細を出力する.....	8

売上予測

棚 POWER の売上予測とは、売上データを参照し、商品の陳列を変更することで売上がどのように変化するかを予測する機能です。

棚割モデルと売上情報が紐づけされている状態で「位置指数」「フェイス指数」「アイテム指数」の3つの指数を使用して予測値を計算します。

棚割モデルの表示～分析設定

起動～準備

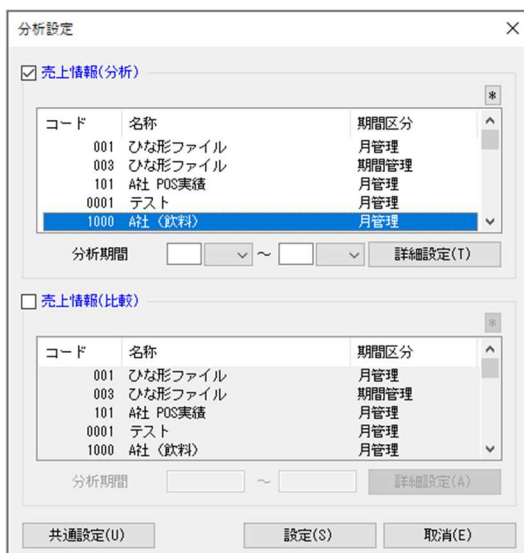
指数の設定

予測結果を確認

1. 棚割操作-[開く] より、売上を予測する棚割モデルを選択、表示します。



2. 棚割操作-[分析設定] をクリックし、一覧の中から売上予測に使用する売上情報を選択して、[設定] をクリックします。



■ 売上データ

事前に棚 POWER に「売上情報」として登録しておく必要があります。登録方法は操作テキスト『棚割分析編』をご確認ください。

■ 分析期間

分析設定内の「分析期間」未指定の場合は、登録したデータの全期間を集計して分析します。一部の期間のみ分析で使用する場合は、分析期間に使用する期間を設定してください。

- 棚割操作-[売上予測]ボタンをクリックします。
画面右側「商品リスト」欄が「売上予測」欄に変更されます。
- 「予測基準」より「現状棚割モデルから予測」を選択し、[売上予測] をクリックします。



「現状棚割モデルから予測」
する場合は、予測開始時点の
棚割と編集されていく棚割を
常に比較して売上がどう変化
するのかを予測します

「他の棚割モデルから予測」
での予測については4Pをご
覧ください。

指数の設定

起動～準備

指数の設定

予測結果を確認

売上予測を行うためには各指数の設定が必要です

指数には「位置指数」「フェイス指数」「アイテム指数」の3要素があり、それら全てを組み合わせることで予測値を算出します。

- 「位置指数」を設定します。

位置指数とは陳列位置が売上に与える影響を指数化したものです。

購買者層の性別や年齢、店頭での客動線などの条件を元に初期値を自動設定させることが可能です。

- 条件設定で購買者層（性別/年齢）の設定を行ないます。
- 客動線を設定します。
- L字什器を使用されている場合は、什器情報の「L字什器」を有効にします。
- 条件設定の設定をもとに位置指数が反映します。



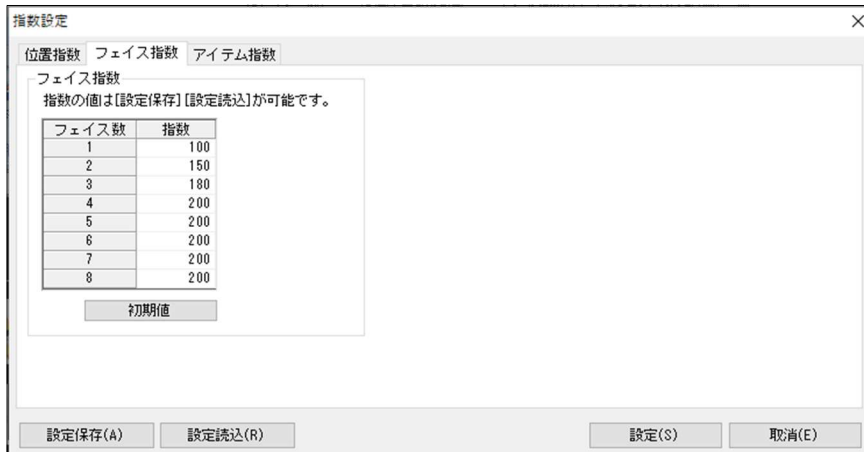
購買者の視線の高さ =
ゴールデンゾーンとな
り、ゴールデンゾー
ンの指数を 100 として、
その他のエリアの指数
を調整します。

位置指数のチェッ
クボックスを選択する
ことで視線の高さを手
動で変更することも可
能です。

6. 「フェイス指数」を設定します。

フェイス指数とは「フェイス数が売上に与える影響」を指数化したものです。

1 フェイスの指数を 100 として、2フェイス、3フェイスと拡大した場合の売上変動を指数で管理します。



フェイス数ごとに数値を直接入力します。

「初期値」をクリックすると、全フェイス指数が初期値に置き換わります。

各エリアの指数は、手動で細かく調整する事も可能です。

7. 「アイテム指数」を設定します。

位置指数、フェイス指数のほか、売上に影響を与えるすべての要素はアイテム指数として使用します。

『CMや店舗内のPOPなど販促活動の有無による影響』『展開時期』『新規陳列商品による既存商品への影響』など、自由な視点で設定できます。

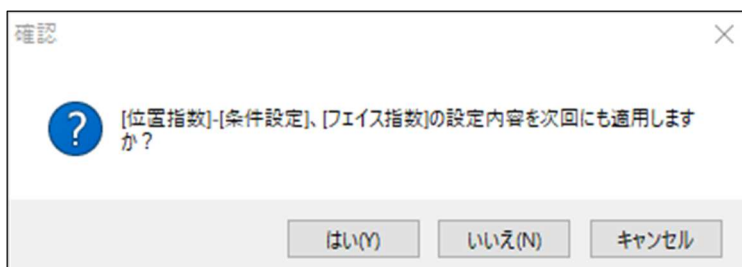


アイテムごとに指数を設定します。売上に影響を与える要素がない場合には初期値「100」で設定します。

8. 「設定」をクリックします。

各指数の設定を次回売上予測時も保持するかを選択するウィンドウが表示されます。

「はい」または「いいえ」をクリックすると売上予測の結果が表示されます。



売上予測の実施～確認

起動～準備

指数の設定

予測結果を確認

棚割を編集して、売上がどのように変化するかを確認します。

「売上予測結果」欄に現状と変更後の数値を表示しているため、陳列商品を変更しながら確認します。

売上予測		売上予測			
予測結果		予測結果			
	売上金額(円)	粗利益(円)			
現状	7,081,650.00	1,761,776.00	現状	7,081,650.00	1,761,776.00
予測	7,072,914.00	1,759,592.00	予測	7,107,884.00	1,768,233.60
	99.88 %	99.88 %		100.37 %	100.37 %

■ 予測結果の表示

青文字：

予測値が現状を上回る場合

赤文字：

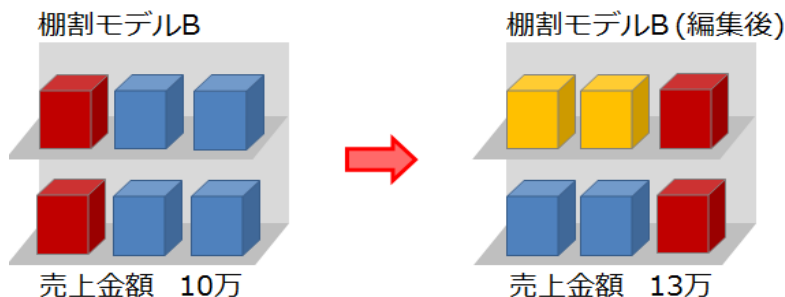
予測値が現状を下回る場合

予測基準について

売上予測は予測基準の棚割と比較して編集中の陳列を変更する事で、売上がどう変化するかを予測する機能です。予測開始の基準として設定できるパターンは2種類あります。

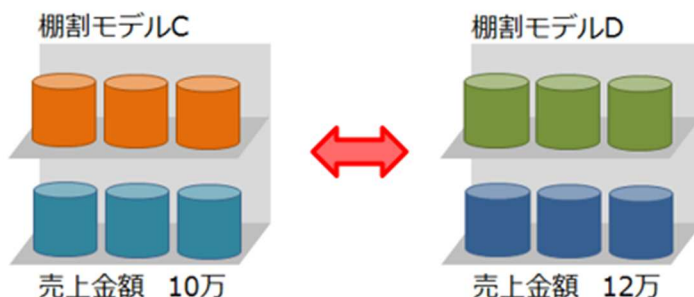
現状棚割モデルから予測する

予測開始時点の棚割と編集されていく棚割を常に比較して、売上がどう変化するのかを予測します。



他の棚割モデルから予測する

同じ棚割の編集前、編集後で比較するのではなく、予測開始時点で別の棚割を選択し、編集中の棚割と常に比較して、売上がどう変化するのかを予測します。



売上予測活用例

売上予測を利用した具体的な活用事例を3つ紹介します。

- ① 既存商品を差し替えることによる売上変化を予測
- ② 新規商品を陳列することによる売上変化を予測
- ③ 陳列済商品のフェイス数を増やすことによる売上変化を予測

① 既存商品を差し替えることによる売上変化を予測

棚割モデルに未陳列の既存商品を新たに陳列した際の売上予測を行います。

1. 商品配置-[削除]もしくは[移動]にて、陳列済みの商品を棚から外します。
2. 商品配置-[商品挿入]より商品を挿入します。
3. 予測結果を確認します。

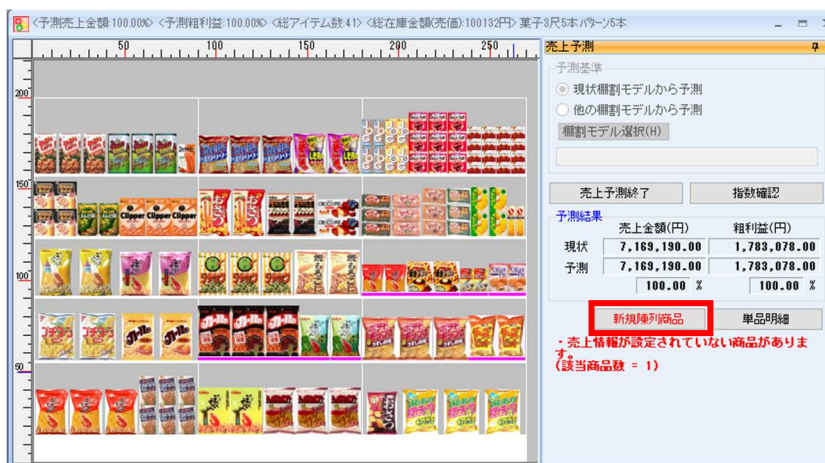


定番商品で話題になった商品などは売上に影響を与える「アイテム指数」の値が他商品よりも増加していることが考えられます。その場合は「アイテム指数」の値を調整し、売上の変化を確認しましょう。詳しい設定方法は「アイテム指数」3Pを参照してください。

② 新規商品を陳列することによる売上変化を予測

新規商品を陳列した際の売上予測を行います。

1. 商品配置-[挿入]などから新規商品を陳列します。
2. [新規陳列商品]をクリックし、予測値を入力します。
3. 予測結果を確認します



売上実績が存在しない新規商品を陳列する場合、仮の予測値(もしくは想定実績)を設定する必要があります。詳しい設定方法は「新規陳列商品の予測値を設定する」7Pを参照してください。

③ 陳列済商品のフェイス数を増やすことによる売上変化を予測

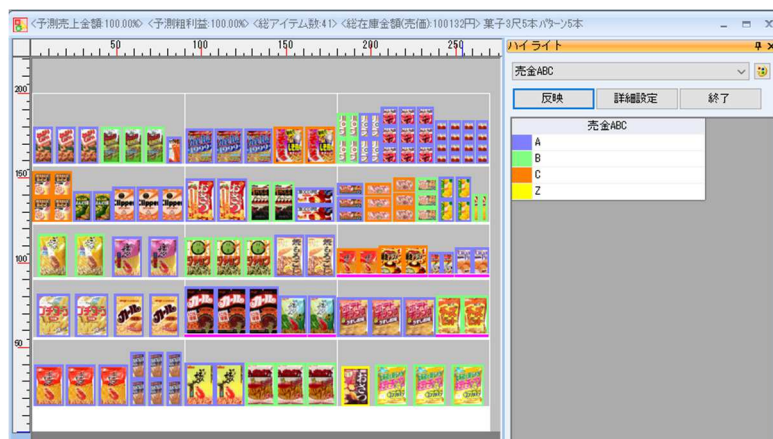
既に陳列されている、売上が良い商品のフェイス数を増やした場合の売上予測を行います。

また、事前にハイライト分析「ABC分析」を反映した状態で商品移動を行うことで売上が良い商品の判別がより分かりやすくなります。

1. 棚割操作-[ハイライト]ボタンをクリックします。



2. 「売金 ABC」項目を選択し「開始」をクリックします。



■ハイライト分析

今回は商品を売上金額の高い順にABCのランク分けを行う「売金ABC」にて分析を行いました。その他のハイライト分析項目については操作テキスト『棚割分析編』をご確認ください。

3. 色分けが反映されたことを確認し棚割操作-[売上予測]ボタンをクリックします。
4. 「予測基準」より「現状棚割モデルから予測」を選択します。
5. Aランクの商品をゴールデンゾーンに移動させる、Cランクの商品を他商品に差し替えるなどの編集を行うことで売上予測結果の変化を利益向上を確認できます。



新規陳列商品の予測値を設定する

売上予測は、「位置指数」「フェイス指数」「アイテム指数」の3要素と、[分析設定]で設定された「売上情報」を元に計算します。

売上情報の存在しない商品（新規陳列商品やダミー商品）が存在する場合、その商品の予測値はゼロになり、棚割全体の売上予測値も下がってしまいます。新規陳列商品に対しては「仮の売上情報」を登録する事で売上予測を成立させる事ができます。

売上予測終了		指数確認	
予測結果			
	売上金額(円)	粗利益(円)	
現状	7,169,190.00	1,783,078.00	
予測	7,489,217.48	1,863,590.17	
	104.46 %	104.52 %	
新規陳列商品		単品明細	
・売上情報が設定されていない商品があります。 (該当商品数 = 1)			

これまで棚に陳列されていなかった商品(新商品など)を陳列した場合には、予測結果の下に「売上情報が設定されていない商品があります」と赤字でメッセージが表示します。

新規陳列商品の「売上数量」や「売上金額」、「粗利益」に予測値を入力します。

1. 「新規陳列商品」ボタンをクリックすると、新規陳列商品の一覧が表示されます。

共通商品コード	商品名	売上数量	売上金額
4901777113130	伊右衛門 京都福寿園 ベット2000ml	6834.00	1063560.00
4902102000468	コココーラ コカコーラ ベット1500ml	13948.00	2228862.00
4902102079556	爽健美茶 しみわたる15のブレンドP2000ml	7860.00	1270518.00

共通商品コード	商品名	フェイス数	実績値
0000049503135	トップバリュ アミノ酸サプリメントWP500ml	2	0
0000049836868	森永乳業 Mt. レーニアカフェアッチC240ml	3	0
4514603057119	三ツ矢 三ツ矢サイダー ベット500ml	3	0
4514603057218	三ツ矢 三ツ矢サイダー ベット1.5l	2	0
4514603073119	アサヒ 十六茶 ベット275ml	3	0
4514603077414	アサヒ 果樹園スカッシュ ぶどう ベット1.5l	1	0
4560151620817	サッポロ 玉露入りお茶 ベット350ml	3	0
4901201212697	UCC 駿河園 烏龍茶 ベット1.5l	2	0
4901306090060	カゴメ 野菜生活 緑王 パック200ml	4	0
4901340890411	カルピス カルピスソーダ ベット1.5l	2	0

画面下部には参考情報として陳列済商品のフェイス数や売上情報が一覧で表示するため、入力時の参考になります。

- 「1F/ゴールデンゾーンに陳列した場合の予測値を入力して再計算します」
1フェイスでゴールデンゾーンに陳列したと仮定して、想定売上を入力します。
- 「入力した値を予測値に採用します」
入力した売上を元にフェイス数や陳列位置を考慮して予測計算が行なわれます。

単品明細を出力する

売上予測の結果はPDFやExcelに出力することができます。売上予測前後の売上と比率を単品単位で出力できるため、予測結果の詳細を確認したい場合に有効です。

1. [単品明細] ボタンをクリックします。



2. 売上予測の単品明細画面で [出力] をクリックします。



3. [実行] をクリックしファイルを保存します。



※ 棚POWERは株式会社サイバーリンクスの登録商標です。

※ その他記載されている商品名、社名は一般に各社の商標および登録商標です。

スペースマネジメントシステム

棚POWER[®]

売上予測編

2024年10月発行（第1版）



発行 株式会社サイバーリンクス

棚POWER サポートセンター